

巡回拠点なでしこ

かがやき つうしん

北区立なでしこ小学校校長 原田英孝

巡回拠点なでしこ 巡回指導教員

令和4年10月3日発行 第6号

巡回拠点なでしこ直通: 3901-2622



朝晩の涼しさが爽やかに感じられ、過ごしやすい季節となりました。巡回指導は12日(水)で1学期の指導が終了となります。4月からの半年間、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

3連休を挟むとすぐに2学期が始まります。学校では、展覧会などの大きな行事が予定されています。1学期のまとめをしっかりととして、2学期の学校生活につなげ、さらに成長できるように支援をまいります。今学期も引き続きよろしくお願いたします。

★主な予定★

| | |
|-----------|------------------|
| 巡回指導開始 | 10月12日(水) |
| 12月個人面談期間 | 12月12日(月)～23日(金) |
| 冬休み前指導終了 | 12月19日(月) |
| 冬休み後指導開始 | 1月11日(水) |
| 3月個人面談期間 | 3月6日(月)～17(金) |
| 2学期指導終了 | 3月14日(火) |

※予定は変更することもございます。毎月のおたより等でご確認をお願いいたします。

★連携型個別指導計画について★

1学期終了に伴い、在籍学級から通知表と一緒に「連携型個別指導計画」をお渡しします。目標へ向けて頑張ったこと、今後伸ばしていきたい点などについて学級担任と巡回指導教員とで話し合い、作成しました。ご一読いただきご家庭で保管をお願いいたします。お子さんを褒めたり、励ましたりする材料としてご活用ください。

★中学校での巡回指導について★

来春中学校入学予定のお子様で、中学校生活スタート当初から巡回指導を希望される場合は、新たに手続きが必要となります。お申し込みをご希望の方は、申込期限の関係からお早めに巡回指導教員や学級担任、特別支援教育コーディネーターまでお申し出ください。申請の有無について迷っている場合も、お気軽にご相談ください。なお、中学入学後でも申し込みをすることは可能です。



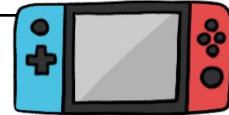
今月のテーマ：実行機能（やり遂げる力）

「実行機能」とは、日常生活で行っている活動を「やり遂げる力」のことです。この「実行機能」が育っていないと、自分の興味関心があることだけをやりたいたいときにだけ行うことになってしまいがちです。「実行機能」は、学校生活でも、社会に出たときにもとても重要な力になります。

「実行機能」は、いくつかの機能から構成されると考えられています。今回は、生活の場面でよくある困り感を取り上げて、ご家庭でできる支援方法をご紹介します。

集中して宿題に取り組めない。
ゲームやテレビを約束の時間で終わらせられない。

①集中できる環境を整える。



自分の部屋では好きなものが目に付いて集中できない場合には、リビングなどの保護者の目が届く場所で宿題をさせる方法もあります。興味を引く物が少なくなるように周囲の物を整理して、物理的に集中できる環境を整えます。



②終わりを明確にして、対応を徹底する。

約束した時間は紙やホワイトボードに書いて見えるようにしましょう。また、時計を置くよりも、タイマーを利用する方が効果的です。子供が自分でタイマーをスタート・ストップするようにします。場合によっては、ゲーム機やテレビのオフタイマーの機能を活用して、電源をオフにすることもできます。

③宿題を終わらせたなら、子供によいことがあるように設定する。



子供は自分にとって、「損」か「得」かで行動することがあります。宿題（やるべきこと）を早く終わらせたなら、その分だけ長く自分がやりたいことができる時間を保障します。

また、タイムスケジュールを話すだけでは忘れてしまいがちなので、視覚的に見えるように書いておくようにします。早く終わらせると「得」があると感じさせると、意欲的に取り組みやすくなります。

参考文献：『家庭で育てる 発達が気になる子の実行機能』鴨下賢一編著 中央法規

